

令和7年度 新規取組および拡充した取組

No.	ターゲット	事業名	事業概要	分野	すこやかロードマップ
1	自ら健康行動を起こせる人	地域探求学習への参画	高校生の探求学習（選択制の体験授業）の一環として健康づくりをテーマとした講座を実施し、生徒や保護者等のヘルスリテラシーの向上を図る。	全般	働く世代・次世代へのアプローチの強化
2		ウェルネスセミナー	楽しく運動することを意識して、週1回2か月間の運動教室を開催する。開催時には健康に関する講話もあわせて実施する。	栄養・食生活 身体活動・運動 歯・口腔の健康 糖尿病・高血圧対策	楽しく健康づくりができる機会の創出
3		バーチャルウォーキング機能【Hakobit】	Hakobitで歩数に合わせて画面上のバーチャルコースを進み、通過したスポットの情報が閲覧できる機能を追加し、楽しくウォーキングをすることを促す。	身体活動・運動	楽しく健康づくりができる機会の創出
4		市民健康教室	毎年課題に応じてテーマを選定。R7年度は炎症性腸疾患、男女の更年期障害、オーラルフレイル、睡眠と循環器、高血圧をテーマに開催する。	歯・口腔の健康 休養 糖尿病・高血圧対策	より深い健康の知識に触れる機会づくり
5		無料歯周病検診（対象者拡大）	20～30歳代の歯周病の疑いがある人が増加傾向にあることから、もともとは40歳、50歳、60歳、70歳の市民を対象としていた無料歯周病検診の対象に、20歳、30歳も加えて実施。	歯・口腔の健康	より深い健康の知識に触れる機会づくり
6		オーラルフレイル予防事業（歯つらつ相談）	後期高齢者を対象に、歯科健診や口腔機能チェック、口腔体操指導を行う。	歯・口腔の健康	より深い健康の知識に触れる機会づくり
7		在宅要介護者等歯科健康診査	原則要介護3以上で疾患等により歯科医院受診が困難な後期高齢者に対し、訪問での歯科健診を実施する。	歯・口腔の健康	利便性を高める
8		後期高齢者歯科健康診査	後期高齢者を対象に、指定医療機関での無料歯科健診を実施する。	歯・口腔の健康	より深い健康の知識に触れる機会づくり
9	健康への興味心が少ない人	まちかど健康度測定キャンペーン	商業施設等で骨健康度等の健康に関する測定を実施。R7は無関心層のいる場に出向く観点から商業施設で年3回開催予定。	全般	市民がいる場に出向く
10		ヘルスリテラシー講演会	高校生に対し、ヘルスリテラシー向上を目的とした講演会を開催する。	全般	働く世代・次世代へのアプローチの強化
11		デジタルギフト配信機能【Hakobit】	Hakobitでデジタルクーポンを発行できるよう改修を行い、インセンティブを強化することで、新規ダウンロード者やアクティブユーザーの拡大を図る。	全般	健康づくり事業参加へのインセンティブの強化
12		はこだて健幸プロジェクト（事業パートナー）	市内企業・団体主催の健康づくりイベントの開催支援や、Hakobitを活用した企業PRなど、参加企業・団体を募り、官民連携で健康づくりに取り組む。	全般	自然と健康になれる環境づくり
13		"ベジブラ！楽うまレシビ"普及啓発事業（スーパーマーケット等における普及啓発）	野菜料理の試食を配布し、野菜摂取量の向上を図る。野菜の購買につなげるため、スーパーマーケット等の野菜売り場で開催できるよう調整する。	栄養・食生活	市民がいる場に出向く
14		慢性閉塞性肺疾患（COPD）の普及啓発	COPDの健康チェックと診療可能な医療機関一覧をまとめたチラシを作成し、がん検診のクーポンに同封し、普及啓発を図る。	喫煙	働く世代・次世代へのアプローチの強化
15		慢性腎臓病（CKD）の普及啓発	CKDに関する啓発資材を特定健診受診者の結果通知表に同封する。	腎疾患対策	働く世代・次世代へのアプローチの強化
16		がん検診事業（普及啓発）	毎年「市政はこだて」に折込をしている「けんしんのご案内」に、がん検診の重要性や性別・年齢別に受診できる検診一覧等を記載したチラシを追加。	がん対策	働く世代・次世代へのアプローチの強化
17		がん患者医療用補正具購入費助成事業（対象拡大）	がん患者の治療による脱毛に対するウィッグの助成事業をR5から実施していたが、R7からは胸部補正具を対象に加え、助成事業を実施。	がん対策	—